

連結貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

会計:連結会計

(単位:千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|------------|--------------|-------------|-------------|
| 【資産の部】 | | 【負債の部】 | |
| 固定資産 | 232,937,238 | 固定負債 | 72,393,064 |
| 有形固定資産 | 218,066,776 | 地方債等 | 49,674,068 |
| 事業用資産 | 94,151,815 | 長期未払金 | - |
| 土地 | 37,452,429 | 退職手当引当金 | 9,077,783 |
| 立木竹 | 1,883,604 | 損失補償等引当金 | - |
| 建物 | 124,969,411 | その他 | 13,641,214 |
| 建物減価償却累計額 | -72,709,558 | 流動負債 | 12,222,283 |
| 工作物 | 3,297,686 | 1年内償還予定地方債等 | 8,269,765 |
| 工作物減価償却累計額 | -1,845,510 | 未払金 | 1,727,833 |
| 船舶 | 182,959 | 未払費用 | 8,546 |
| 船舶減価償却累計額 | -174,261 | 前受金 | 19 |
| 浮標等 | - | 前受収益 | - |
| 浮標等減価償却累計額 | - | 賞与等引当金 | 1,466,729 |
| 航空機 | - | 預り金 | 225,347 |
| 航空機減価償却累計額 | - | その他 | 524,044 |
| その他 | - | 負債合計 | 84,615,347 |
| その他減価償却累計額 | - | 【純資産の部】 | |
| 建設仮勘定 | 1,095,055 | 固定資産等形成分 | 240,046,908 |
| インフラ資産 | 115,584,180 | 余剰分(不足分) | -62,256,671 |
| 土地 | 7,949,131 | 他団体出資等分 | 49,500 |
| 建物 | 3,779,621 | | |
| 建物減価償却累計額 | -1,512,105 | | |
| 工作物 | 247,048,579 | | |
| 工作物減価償却累計額 | -142,151,362 | | |
| その他 | - | | |
| その他減価償却累計額 | - | | |
| 建設仮勘定 | 470,316 | | |
| 物品 | 24,736,741 | | |
| 物品減価償却累計額 | -16,405,960 | | |
| 無形固定資産 | 1,184,917 | | |
| ソフトウェア | 145,960 | | |
| その他 | 1,038,957 | | |
| 投資その他の資産 | 13,685,545 | | |
| 投資及び出資金 | 373,058 | | |
| 有価証券 | 84,937 | | |
| 出資金 | 288,121 | | |
| その他 | - | | |
| 長期延滞債権 | 488,040 | | |
| 長期貸付金 | 157,043 | | |
| 基金 | 11,783,283 | | |
| 減債基金 | - | | |
| その他 | 11,783,283 | | |
| その他 | 925,539 | | |
| 徴収不能引当金 | -41,417 | | |
| 流動資産 | 29,517,846 | | |
| 現金預金 | 18,321,852 | | |
| 未収金 | 3,799,934 | | |
| 短期貸付金 | 8,785 | | |
| 基金 | 7,100,885 | | |
| 財政調整基金 | 5,170,685 | | |
| 減債基金 | 1,930,200 | | |
| 棚卸資産 | 245,351 | | |
| その他 | 208,554 | | |
| 徴収不能引当金 | -167,516 | | |
| 繰延資産 | - | 純資産合計 | 177,839,737 |
| 資産合計 | 262,455,084 | 負債及び純資産合計 | 262,455,084 |

連結行政コスト計算書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

会計:連結会計

(単位:千円)

| 科目 | 金額 |
|-------------|-------------|
| 経常費用 | 100,406,578 |
| 業務費用 | 44,986,688 |
| 人件費 | 17,143,757 |
| 職員給与費 | 14,378,157 |
| 賞与等引当金繰入額 | 1,115,721 |
| 退職手当引当金繰入額 | 687,839 |
| その他 | 962,039 |
| 物件費等 | 26,185,267 |
| 物件費 | 14,186,459 |
| 維持補修費 | 2,352,149 |
| 減価償却費 | 9,646,659 |
| その他 | - |
| その他の業務費用 | 1,657,664 |
| 支払利息 | 551,949 |
| 徴収不能引当金繰入額 | 39,635 |
| その他 | 1,066,080 |
| 移転費用 | 55,419,890 |
| 補助金等 | 48,281,083 |
| 社会保障給付 | 6,750,079 |
| その他 | 388,728 |
| 経常収益 | 20,998,886 |
| 使用料及び手数料 | 17,163,427 |
| その他 | 3,835,458 |
| 純経常行政コスト | 79,407,692 |
| 臨時損失 | 3,779,573 |
| 災害復旧事業費 | 3,342,313 |
| 資産除売却損 | 192,350 |
| 損失補償等引当金繰入額 | - |
| その他 | 244,909 |
| 臨時利益 | 161,251 |
| 資産売却益 | 100,040 |
| その他 | 61,212 |
| 純行政コスト | 83,026,013 |

連結純資産変動計算書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

会計:連結会計

(単位:千円)

| 科目 | 合計 | 固定資産等形成分 | 余剰分(不足分) | 他団体出資等分 |
|----------------|-------------|-------------|-------------|---------|
| 前年度末純資産残高 | 196,822,147 | 254,110,935 | -57,335,818 | 47,030 |
| 純行政コスト(△) | -83,026,013 | | -83,028,483 | 2,470 |
| 財源 | 82,393,743 | | 82,393,743 | - |
| 税収等 | 43,989,763 | | 43,989,763 | - |
| 国県等補助金 | 38,403,980 | | 38,403,980 | - |
| 本年度差額 | -632,270 | | -634,740 | 2,470 |
| 固定資産等の変動(内部変動) | | 17,079,989 | -17,079,989 | |
| 有形固定資産等の増加 | | 25,606,707 | -25,606,707 | |
| 有形固定資産等の減少 | | -9,943,685 | 9,943,685 | |
| 貸付金・基金等の増加 | | 2,419,922 | -2,419,922 | |
| 貸付金・基金等の減少 | | -1,002,955 | 1,002,955 | |
| 資産評価差額 | - | - | | |
| 無償所管換等 | 489,775 | 489,775 | | |
| 他団体出資等分の増加 | | | - | - |
| 他団体出資等分の減少 | | | - | - |
| 比例連結割合変更に伴う差額 | 22,481 | -190,293 | 212,774 | - |
| その他 | -18,862,397 | -31,443,500 | 12,581,103 | |
| 本年度純資産変動額 | -18,982,411 | -14,064,027 | -4,920,853 | 2,470 |
| 本年度末純資産残高 | 177,839,737 | 240,046,908 | -62,256,671 | 49,500 |

連結資金収支計算書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

会計:連結会計

(単位:千円)

| 科目 | 金額 |
|-----------------|-------------|
| 【業務活動収支】 | |
| 業務支出 | 91,095,935 |
| 業務費用支出 | 35,589,017 |
| 人件費支出 | 17,296,084 |
| 物件費等支出 | 16,680,805 |
| 支払利息支出 | 551,949 |
| その他の支出 | 1,060,179 |
| 移転費用支出 | 55,506,918 |
| 補助金等支出 | 48,281,083 |
| 社会保障給付支出 | 6,750,079 |
| その他の支出 | 475,756 |
| 業務収入 | 100,607,188 |
| 税収等収入 | 43,439,386 |
| 国県等補助金収入 | 36,386,199 |
| 使用料及び手数料収入 | 16,654,938 |
| その他の収入 | 4,126,665 |
| 臨時支出 | 3,446,743 |
| 災害復旧事業費支出 | 3,342,313 |
| その他の支出 | 104,430 |
| 臨時収入 | 1,369,603 |
| 業務活動収支 | 7,434,112 |
| 【投資活動収支】 | |
| 投資活動支出 | 8,603,980 |
| 公共施設等整備費支出 | 6,087,183 |
| 基金積立金支出 | 2,038,528 |
| 投資及び出資金支出 | - |
| 貸付金支出 | 54,771 |
| その他の支出 | 423,498 |
| 投資活動収入 | 2,934,207 |
| 国県等補助金収入 | 1,090,469 |
| 基金取崩収入 | 635,604 |
| 貸付金元金回収収入 | 36,328 |
| 資産売却収入 | 71,095 |
| その他の収入 | 1,100,711 |
| 投資活動収支 | -5,669,773 |
| 【財務活動収支】 | |
| 財務活動支出 | 7,697,485 |
| 地方債等償還支出 | 7,163,257 |
| その他の支出 | 534,228 |
| 財務活動収入 | 6,362,829 |
| 地方債等発行収入 | 6,171,354 |
| その他の収入 | 191,474 |
| 財務活動収支 | -1,334,656 |
| 本年度資金収支額 | 429,683 |
| 前年度末資金残高 | 17,683,723 |
| 比例連結割合変更に伴う差額 | -16,621 |
| 本年度末資金残高 | 18,096,785 |
| 前年度末歳計外現金残高 | 244,487 |
| 本年度歳計外現金増減額 | -19,420 |
| 本年度末歳計外現金残高 | 225,067 |
| 本年度末現金預金残高 | 18,321,852 |

連結財務書類における注記

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産…………… 取得価額

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得価額が判明しているもの…………… 取得価額

取得価額が不明なもの…………… 再調達価額

ただし、取得価額が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

② 無形固定資産…………… 取得価額

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得価額が判明しているもの…………… 取得価額

取得価額が不明なもの…………… 再調達価額

なお、一部の連結対象団体（地方公営企業（法適用）、一部事務組合（公営企業法適用）、株式会社）においては、原則、取得原価としています。

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的以外の有価証券

市場価格のないもの…………… 取得価額

ただし、実質価額の低下割合が30%以上である場合、強制評価減を行っています。

② 出資金

市場価格のないもの…………… 出資金額

ただし、実質価額の低下割合が30%以上である場合、強制評価減を行っています。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行規則第4条第2項各号に掲げる方法

ただし、一部の連結対象団体（地方公営企業（法適用）、株式会社）においては、移動平均法による原価法、先入先出による原価法又は売価還元法によっています。

(4) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産…………… 定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

| | |
|-----|---------|
| 建物 | 10年～50年 |
| 工作物 | 7年～80年 |
| 船舶 | 6年～15年 |
| 物品 | 2年～20年 |

ただし、一部の連結対象団体（株式会社）については、定率法によっています。

② 無形固定資産…………… 定額法

ソフトウェア 5年

(5) 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

未収金及び長期延滞債権については、過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

ただし、一部の連結対象団体（地方公営企業（法適用）、株式会社）においては、貸倒実績率等による回収不能見込み額、法人税法の規定による法定繰入率により計上する金額、又は個々の債権の回収可能性を勘案した金額を計上しています。

② 退職手当引当金

期末自己都合要支給額を計上しています。

ただし、一部の連結対象団体（地方公営企業（法適用））においては、簡便法により計上しています。

③ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当及び勤勉手当並びにそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引（リース期間が1年未満のリース取引及びリース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引を除きます。）

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 資金収支計算書における資金の範囲

現金（要求払預金）

なお、現金（要求払預金）には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

ただし、一部の連結対象団体（地方公営企業（法適用）、一部事務組合（公営企業法適用）、株式会社）については、税抜方式によっています。

2 重要な会計方針の変更等

重要な会計方針の変更等はありません。

3 重要な後発事象

重要な後発事象はありません。

4 偶発債務

偶発債務はありません。

5 追加情報

(1) 連結対象団体

| 団体（会計）名 | 区分 | 連結の方法 | 比例連結割合 |
|-----------------------------|---------------------|-------|--------|
| 宇和島地区広域事務組合 （一般会計） | 一部事務組合 | 比例連結 | 70.6% |
| 宇和島地区広域事務組合 （介護保険事業特別会計） | 一部事務組合 | 比例連結 | 44.3% |
| 南予水道企業団 | 一部事務組合 （公営企業法適用） | 比例連結 | 41.5% |
| 津島水道企業団 | 一部事務組合 （公営企業法適用） | 比例連結 | 84.2% |
| 愛媛地方税滞納整理機構 | 一部事務組合 | 比例連結 | 6.2% |
| 愛媛県後期高齢者医療広域連合 | 広域連合 | 比例連結 | 5.9% |
| 株式会社うわしま産業振興公社 | 第三セクター等 | 全部連結 | - |

※全体財務書類における注記で記載した連結対象団体（会計）は省略しています。

連結の方法の次のとおりです。

- ① 一部事務組合、一部事務組合（公営企業法適用）及び広域連合は、各構成団体の経費負担割合等に基づき比例連結の対象としています。
- ② 第三セクター等は、出資割合等が50%を超える団体は、全部連結の対象としています。

(2) 出納整理期間

地方自治法第235条の5に基づき出納整理期間が設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない団体（会計）と出納整理期間を設けている団体（会計）との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

(3) 表示単位未満の取扱い

千円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

(4) 売却可能資産の範囲及び内訳は、次のとおりです。

ア 範囲

普通財産に該当し、貸付等を行っていない有形固定資産

イ 内訳

| | | |
|-------|-----------|-------------|
| 事業用資産 | 291,909千円 | (289,179千円) |
| 土地 | 291,909千円 | (289,179千円) |

※令和3年3月31日時点における売却可能額を記載しています。

売却可能額は、路線価に基づく評価額を記載しています。

上記の(289,179千円)は貸借対照表における簿価を記載しています。